

3 雑誌等掲載

部 所 名	執筆者氏名	タ イ ト ル	掲 載 誌 名	掲載年月	
企画経営情報部	稲田 聖児	試験場だより「岩手県農業研究センター」	施設と園芸	13. 5	
	佐藤 嘉彦	オーストラリア・タスマニア州におけるリンゴ栽培と消費の実態について（上）	岩手りんごタイムス	13. 5	
	佐藤 嘉彦	オーストラリア・タスマニア州におけるリンゴ栽培と消費の実態について（下）	岩手りんごタイムス	13. 5	
	菅原 豊司	岩手県中山間地域の特産物の需要と産地対応	THE・穀 Study Onでの 口頭発表	13. 8	
	農産部	鶴田 正明	レーザー均平機械による水田均平作業の限界	農業土木学会論文集	13. 6
		阿部 潤	ジベレリン利用によるリンドウの株養成促進技術	「植調」第 35 号	13. 8
		八重樫 耕一	「特集企画」水稲直播栽培による岩手型低コスト稲作戦略～水稲直播播種法別特徴について～	農業普及	13.12
		尾形 茂	「特集企画」水稲直播栽培による岩手型低コスト稲作戦略～水稲直播における注意点について～	農業普及	13.12
	園芸畑作部	神山 芳典	水稲品種「いわてっこ」の紹介	現代農業	14. 2
		花き研究室	研究紹介 寒冷地型省力的花き生産技術の確立を目指す	農耕と園芸	13.10
作山 一夫		キャベツの早春まき 6 月どり栽培技術（H11 成果）	野菜園芸技術	13.11	
小野田 和夫		岩手県における早生ふじ、着色系ふじを巡る状況等について	福島の果樹	13.12	
鈴木 哲		岩手県葛巻町におけるヤマブドウの加工展開	地域資源活用食品加工 総覧第 1 号	13.12	
菅原 和仁		三陸沿岸の自根キュウリ栽培	ビニールと農園芸	13.秋冬号	
佐々木 仁		話題の品種「西洋ナシ・オーロラ」	果実日本	14. 2	
佐々木 仁		樹園地の雑草管理	日本植物調節剤研究会 東北支部会報	14. 2	
小野田 和夫		新しい性台木（JM 系統）の特性と利用	農業技術体系追録 17 号		
佐藤 秀継		季節の農作業「西洋なし」	農業普及	13. 4	
	〃	〃	13. 5		
	〃	〃	13. 6		
	〃	〃	13. 7		
	〃	〃	13. 8		
	〃	〃	13. 9		
	〃	〃	13.10		

部 所 名	執筆者氏名	タ イ ト ル	掲 載 誌 名	掲載年月
園芸畑作部	山田 修	季節の農作業「きゅうり」	農業普及	13. 4
		〃	〃	13. 5
		〃	〃	13. 6
		〃	〃	13. 7
		〃	〃	13. 8
		〃	〃	13. 9
		〃	〃	13.10
		〃	〃	13.12
	門間 剛	季節の農作業「畑作物」	農業普及	14. 1
		〃	〃	14. 3
	有馬 宏	季節の農作業「野菜」	農業普及	14. 1
		〃	〃	14. 2
		〃	〃	14. 3
	野菜畑作	岩手県農業研究センターによる「夏ばやし」各種調査（平成 12 年）	園芸新知識	14. 2
	有馬 宏	早春まき 6 月どり栽培技術でキャベツの安定生産	グリーンレポート （JA 全農）	13.10
	佐藤 秀継	花芽状況から見た生産予測と栽培管理	果樹だより	14. 2
	小野田 和夫	平成 13 年度果樹試験成果の概要	果樹だより	14. 3
	佐々木 仁	マメコバチの適正管理 基本に戻り飼養方法を確認	岩手りんごタイムス	13. 4
	河田 道子	摘葉剤の利用について 散布タイミングの体得を	岩手りんごタイムス	13. 4
	佐藤 秀継	摘葉剤の使い方 上手に使用し作業の軽減	岩手りんごタイムス	13. 8
鈴木 哲	新・改植の進め方 長期的な計画の基で	岩手りんごタイムス	13.12	
佐々木 健治	リンゴの新たな需要拡大に知恵を	岩手りんごタイムス	14. 1	
生産環境部	高橋 良学	果樹園の土づくり	果樹だより	13. 9
病害虫部	後藤 純子	斑点米カメムシ封じの心がまえ	グリーンレポート （JA 全農）	13. 4
	藤沢 巧	果樹重要病害虫と防除対策（6）	果実日本	13. 7
	勝部 和則	岩手県におけるキュウリ褐斑病の発生実態と防除対策	野菜園芸技術	13. 8
	後藤 純子	岩手県におけるアカスミカスミカメの発生状況	植物防疫	13.10

部 所 名	執筆者氏名	タ イ ト ル	掲 載 誌 名	掲載年月
病害虫部	藤沢 巧	モモシクイガの防除について	果樹だより	14. 3
	阿部 信治	季節の農作業「養蚕」	農業普及	13. 7
	阿部 信治	「技術講座」DIY 絹織物	農業普及	13. 8
	藤沢 巧	リンゴにおけるクサギカメムシの被害と防除対策	今月の農業	13. 6
	勝部 和則	ストロビルリン系殺菌剤耐性キュウリべと病菌の発生と対策	今月の農業	13.11
	藤沢 巧	防ダニ剤の使い方	岩手りんごタイムス	13. 6
	猫塚 修一	斑点落葉病の防除対策 耐性菌に気を付け適期防除	岩手りんごタイムス	13. 6
	猫塚 修一	炭そ病の発生生態と防除対策 防除散布の徹底を	岩手りんごタイムス	13. 6
	藤沢 巧	防除基準の改正点	岩手りんごタイムス	14. 1
	畜産研究所	野口 龍生	クローン牛の生産技術の現状	家畜衛生情報誌 「エクログ」
野口 龍生		クローン牛の作出技術	クローンウシの作出技 術と安全性(リ-フルト)	13.11
藤原 哲雄		新しい系統豚イワテハヤチネL 2	日本の養豚	13.10
藤原 哲雄		新規登録された系統豚	養豚の友	13.12
山口 直己		搾乳ロボットへの期待	機械化農業	14. 1
山口 直己		搾乳ロボット開発から実用段階へ	デイリーマン	14. 2
西田 清		季節の農作業「肉用牛」	農業普及	13. 4
		〃	〃	13. 6
		〃	〃	13. 8
		〃	〃	13.10
		〃	〃	13.12
齋藤 節男		「技術講座」草地の簡易更新技術	農業普及	13. 9
藤原 哲雄		「特集企画」新ランドレース種系統豚の造成とその活用	農業普及	13.10
齋藤 節男		ソルガムのロールラップ作業体系による収穫調整技術	岩手の畜産	13. 4
齋藤 節男		簡易牧草追播機利用による簡易草地更新法	岩手の畜産	13. 7

部 所 名	執筆者氏名	タ イ ト ル	掲 載 誌 名	掲載年月
畜産研究所	高畑 博志	県有種雄牛紹介「北孝福」号 - 期待の新星！脂肪交雑 3.0 を記録！ -	岩手の畜産	13.12
	高畑 博志	いわて和牛改良推進技術研修会開催される	岩手の畜産	13.12
	高畑 博志	県有種雄牛紹介「糸晴清」「信菊徳」号	岩手の畜産	14. 1
	千田 高春	岩手型畜産の推進を	岩手の畜産	14. 2
	畜産研究所	岩手県農業研究センター畜産研究所の紹介	岩手の畜産	14. 2
県北農業研究所	大友 令史	北日本におけるネギコガの発生生態	今月の農業	13.12
	やませ利用	岩手県中山間地域の特産物の需要と産地対応にかかる雑穀の品種・系統紹介	THE・穀 Sutdy Onでの資料提供	13. 8
	正部家 紫	季節の農作業「水稲」	農業普及	13. 4

4 新聞等掲載

部所名	記 事 見 出 し (内 容)	掲載紙名	掲載年月日
総務部	北上の県農研センター 環境 I S O 認証を取得	岩手日日	14. 2 23
	環境 I S O を取得 県農業研究センター 公的機関で全国 3 番目	岩手日日	14. 2.23
	県農業研究センター I S O を取得	岩手日報	14. 2.23
	県研究センター 環境に優しい農業基盤確立へ研さん I S O 認証を取得	河北新報	14. 2.23
	岩手県農研センター I S O 1 4 0 0 1 認証取得	日本農業新聞	14. 2.23
	「北上地方年末年始等公安運動」 2 5 団体を連名表彰	岩手日日	14. 3.27
	県農業研究センター所長 高橋氏（岩手大名誉教授）を起用	岩手日日	14. 3.28
	体制強化へ学者を起用 県農業研究センター 所長に高橋氏（元岩手大農学部長）	岩手日報	14. 3.28
企画経営情報部	県農研と県生物工研 1 6 日から春季公開	岩手日日	13. 4.14
	あすから一般公開 県農研センター セミナーや発表会も	岩手日日	13. 4.15
	きょうから一般公開 県農業研究センターなど 5 機関	岩手日報	13. 4.16
	2 0 日まで農業研究一般公開	日本農業新聞	13. 4.17
	県農研センター春季一般公開 パネル展に農家も関心	岩手日日	13. 4.17
	産学官連携の成果披露 農林研究協 土地改良など報告	岩手日報	13. 4.21
	農産物加工体験参加者を募集	読売新聞	13. 6.20
	「1 日子供農業研究員 - 夏休み農産物加工体験」の参加者募集	読売新聞	13. 6.29
	2 7 日に1 日子供農業研究員 北上の県農研センター	岩手日日	13. 7. 1
	1 日子供研究員募集 岩手	日本農業新聞	13. 7. 1
	夏休み農産物加工体験 県農業研究センター	岩手日日	13. 7. 4
	県産雑穀見直そう 研究発表や試飲食	日本農業新聞	13. 8.21
	2 4 日の畜産研皮切りに公開 岩手県農業研究センター	日本農業新聞	13. 8.23
	イネの飼料調整を実演 ふれあい農研センター 千厩町と大東町で開催	岩手日日	13. 8.24
	研究成果や役割を P R 県農研センター きょうから「参観デー」	岩手日日	13. 8.24
あすから参観デー	岩手日日	13. 8.31	
きょうからいわて花メッセ 北上の県農業研究センター	岩手日日	13. 9. 1	

部所名	記事見出し(内容)	掲載紙名	掲載年月日	
企画経営情報部	多彩に参観デー	岩手日日	13. 9. 2	
	色鮮やかに咲き競う 北上で花メッセ2001 きょうまで	岩手日報	13. 9. 2	
	もう秋 岩手・農の生け花展示会	日本農業新聞	13. 9. 2	
	心潤う花の園 北上・県農業研究センターでイベント	岩手日報(夕)	13. 9.10	
	一日子ども農業研究員募集	岩手日報	13.12.11	
	11日に冬休み農産物加工体験 県立農業研究センター	岩手日日	14. 1. 4	
農産部	県開発・水稲新品種「岩南16号」 展示水田で田植え 出来秋に品質比較	河北新報	13. 5.24	
	岩手「吟ぎんが」の挑戦	日経流通新聞	13. 9.20	
	オリジナル県水稲品種 名称は「いわてっこ」	岩手日日	13. 9.22	
	「いわてっこ」でデビュー 県の水稲新品種	岩手日報	13. 9.22	
	「いわてっこ」と命名	日本農業新聞	13. 9.22	
	県オリジナル米「いわてっこ」に 県開発の水稲の名決定	朝日新聞	13. 9.22	
	強くてうまい 水稲新品種 めんこいネ「いわてっこ」名称決まる	河北新報	13. 9.23	
	実りの秋を満喫 飯豊小 稲刈りに挑戦	岩手日日	13.10.11	
	ミニ棚田で児童が稲刈り	日本農業新聞	13.10.18	
	いわてっこ人気急上昇 冷夏に強い水稲新品種 目標超す種もみ希望	岩手日報	13.11.18	
	本県初のオリジナルもち米 「岩南糯19号」奨励品種に	岩手日報	14. 2.20	
	直播栽培の成功例学ぶ 北上でオープンセミナー	岩手日日	14. 3. 6	
	稲作低コスト化探る 岩手直まき栽培でセミナー	日本農業新聞	14. 3. 7	
	スターチスの増殖法確立 花穂から苗大量培養	河北新報	14. 3.12	
	種もみをまく「直播」普及 稲作コスト削減を支援	日本経済新聞	14. 3.13	
園芸畑作部	県オリジナル小菊が新品種 県農業研究センター開発	岩手日報	13. 4.19	
	小菊の新品種を開発 11月下旬めどに登録 花き主力品種に	岩手日日	13. 8.17	
	「ちゃげ丸」を初出荷 実入りが良く優れた食味 産地確立、目指す	岩手日日	13. 8.21	
	「ちゃげ丸」本格デビュー	河北新報	13. 8.21	
	枝豆「ちゃげ丸」初出荷	毎日新聞	13. 8.23	
	新小菊「アイマム」が初出荷 4種の色 県が開発	朝日新聞	13. 9. 2	
	小菊4品種登録申請へ リンドウに次ぐ作目に	日本農業新聞	13. 9.14	
	南部園芸研究室	気仙地域の園芸振興拠点に 陸前高田市が総合営農指導センター	日本農業新聞	13. 4. 7
		気仙農業に新拠点 陸前高田	岩手日報	13. 4.12
		農業振興の拠点に 南部園芸研究室オープン	岩手日日	13. 4.20
トマトの養液栽培試験に着手 県南部園芸研究室 新設のガラス温室で 日照多く、暖かい気候を生かす		東海新報	13. 8. 2	
実証試験トマトの生育順調 県南部園芸研究室 高規格ガラスハウスで養液栽培	東海新報	13.11.23		
生産環境部	環境に配慮した稲作へ	全国農業新聞	13. 4 .6	
	いもち防除は育苗箱処理で薬剤成分の河川流出抑制			
	ボン菓子、漬物で実験 県農研センター 楽しく「一日研究員」	岩手日日	13. 7.28	
	夏休み研究に児童が加工体験	日本農業新聞	13. 8. 2	
	いもち病の無農薬防除 肥料減らし発病抑制	河北新報	13. 8. 2	
	農産物加工を楽しむ 県農業研究センター 子供たちが一日体験	岩手日日	14. 1.12	
	本格リングジュース 児童「研究員」が加工 北上の県農研センター	岩手日報	14. 1.12	
	子どもがリングジュース作り 岩手県農研センター 農産物加工体験	日本農業新聞	14. 1.12	
	岩手県中南部リンドウ畑の土壌環境実態	全国農業新聞	14. 2.14	

部所名	記事見出し(内容)	掲載紙名	掲載年月日
病害虫部	果樹の病害虫防除のポイント～リンゴ編～	全国農業新聞	13. 4.27
畜産研究所	「集約放牧」に高い効果 県の畜産研究所が実証	岩手日報	13. 4. 5
	種雄牛のクローン誕生 肉質試験短縮に期待	岩手日報	13. 4.18
	クローン牛出産に成功 県農業研究センター 細胞取り出しから初	朝日新聞	13. 4.20
	搾乳ロボット 完全自動で乳量増加	河北新報	13. 7.17
	「糸晴清」「信菊徳」 県基幹種雄牛に選抜、精液販売 優秀な成果を報告	日本農業新聞	13. 9.21
県北農業研究所	ウルイを早出し 岩手県農研センター ビニール被覆で簡単に	日本農業新聞	13. 5.23
	アマランサス栽培を機械化 新品種で特産振興へ	日本農業新聞	13. 5.30
	麦・大豆・雑穀で機械化 汎用コンバインなど活用	日本農業新聞	13. 6. 5